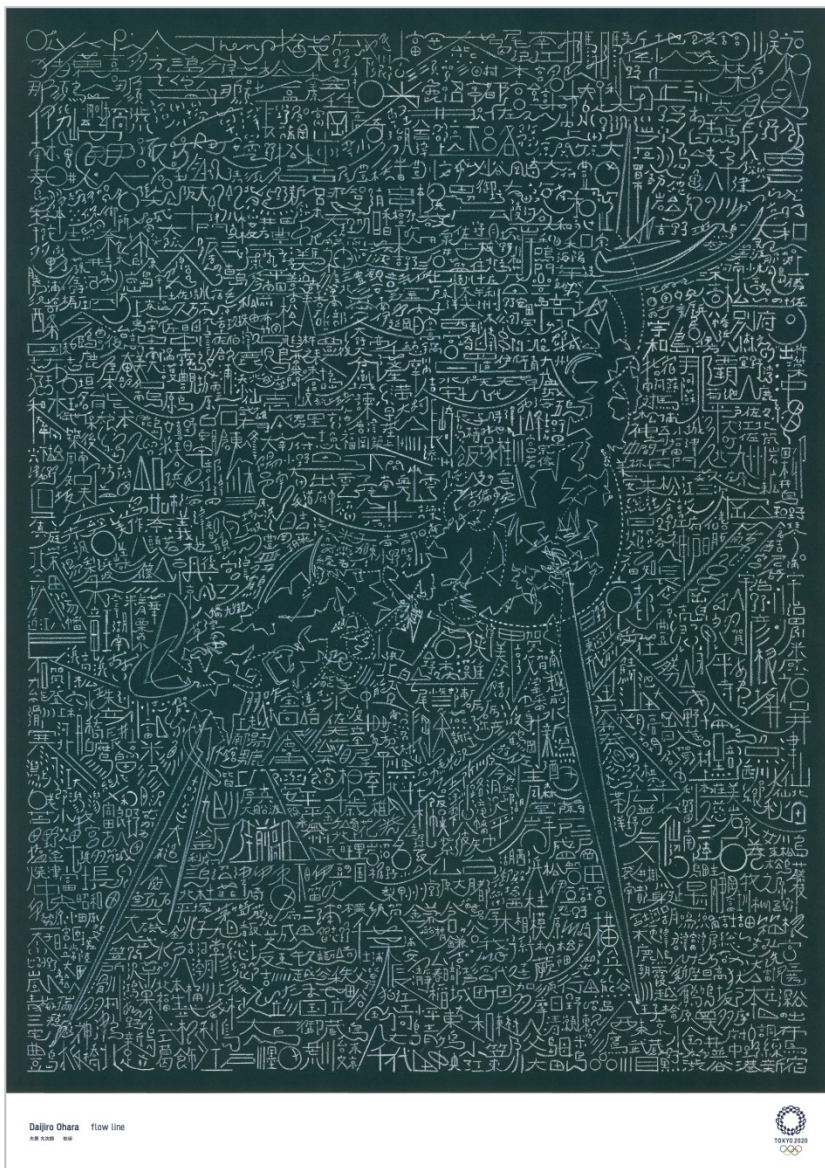


大原 大次郎

(グラフィックデザイナー)



視線、放物線、境界線、伏線……。この世界には、さまざまな線が交差している。その無数の線たちは時に絡み合ったり、ほどけたりしながら、環境や心身の中で像を結んでいく。

本作では、ギリシャから継承された聖火を起点に東京2020オリンピック聖火リレーで紡がれる動線と、その結び目となる800を超える市区町村名を描いている。

世界中の第一線のアスリートが集い競技を行う祭典と一個人を結ぶ線は、いったいなんだろう。繋がったり途切れたり、大きな事象と個を結ぶ線を手繰り寄せることは、とても難しい。そんな一筋縄ではいかない線が錯綜する多様な世界でもなお、一人ひとりの琴線に触れる芸術や身体が湧き立つような場が存在することに、希望を持って臨みたい。